

2026年9月24日

報道関係各位

GMO ReTech株式会社

**AIに"話しかけるだけ"で賃貸管理データを確認・分析
「GMO賃貸DX MCPサーバー」を提供開始
～個人情報データをAIに渡さず、複数の管理画面をまたぐ確認・集計業務を効率化～**

GMOインターネットグループのGMO ReTech株式会社（代表取締役社長：鈴木 明人 以下、GMO ReTech）は、不動産管理会社向けDX SaaSサービスブランド「GMO賃貸DX」において、生成AIと「GMO賃貸DX」のデータをつなぐ「GMO賃貸DX MCPサーバー」を2026年9月24日（木）より提供開始します。

本機能により、不動産管理会社はAIに話しかけるだけで、空室状況や稼働率、チャット対応状況、解約申請の進捗といった賃貸管理データの取得から集計・分析、レポート作成までを行えるようになります。

なお、オーナー・入居者の氏名や連絡先などの個人情報はMCP経由で生成AIに渡さない設計としています。さらに、AIが実行できる操作を限定し、オーナー・入居者への送信や公開は行いません。

これにより、従来は複数の管理画面をまたいで行っていた確認・集計の負荷を軽減し、不動産管理会社の業務効率化を支援します。



【開発の背景】

不動産管理会社では、空室状況や稼働率、チャット対応状況、解約申請の進捗など、日々、複数の情報を確認する必要があります。これらの情報が複数の管理画面に分かれている場合、必要な情報を探し、集計する作業が担当者の業務負担につながります。

一方、生成AIは文章の作成や要約だけでなく、外部システムから必要なデータを取得し、回答や分析に活用できるようになっています。その基盤となる標準規格が、「MCP（Model Context Protocol）」

（※1）です。

GMO ReTechは、生成AIを通じて「GMO賃貸DX」に蓄積された賃貸管理データを活用できるようにすることで、複数の管理画面をまたがって作業する負担や、日々の情報確認や集計・分析にかかる負担を軽減できると考え、「GMO賃貸DX MCPサーバー」を開発しました。

(※1) MCP (Model Context Protocol) : AIと外部サービスをつなぎ、AIから情報の取得やサービスの操作を行えるようにするための標準規格です。MCPサーバーは、MCPに対応したAIに外部サービスのデータや機能を提供する仕組みです。

【「GMO賃貸DX MCPサーバー」の活用イメージ】

「GMO賃貸DX MCPサーバー」は、MCPを通じて生成AIと「GMO賃貸DX」のデータを接続する仕組みです。ClaudeやChatGPTとの会話を通じて、「GMO賃貸DX」から空室数や稼働率、対応状況などの情報を取得し、確認・分析や対応業務に活用できます。



■ 賃貸管理データをダッシュボード化

- ・「稼働率や空室数、対応状況をまとめてダッシュボードにして」

→取得したデータをもとに、必要な情報を一覧化したダッシュボードをAIツール上で作成し、日々の状況把握に活用できます。

■ その日の対応状況をまとめて把握

- ・「今日の状況をまとめて」

→期限別のタスク、未返信チャット、解約申請の件数をまとめて取得し、その日の対応状況をAIとの会話を通じて確認できます。

■ 稼働率や空室数を過去と比較

- ・「今の稼働率と空室数は？3か月前と比べてどう？」

→会社全体や建物ごとの稼働率・空室数を取得し、3か月前のデータと比較できます。時点ごとの変化をその場で確認し、状況把握が可能です。

■ 入居者アプリの利用状況を確認

- ・「入居者アプリの登録率を出して。今週・今月の増加分も」

→契約数とアプリ登録数を基に登録率や直近の登録者数の変化を算出し、アプリの登録状況や推移を確認できます。

【「GMO賃貸DX MCPサーバー」のポイント】

■ 個人情報をAIに渡さない設計

オーナー・入居者の氏名や連絡先は、「GMO賃貸DX MCPサーバー」を通じて生成AIに渡さない設計です。一方で、建物・部屋・空室情報、よくある質問、各種件数・集計値などは取得できます。個人情報^(※2)を除いた賃貸管理のデータを活用し、情報確認や分析が可能な設計としています。

(※2) AIに渡らない個人情報：顧客（オーナー・入居者）の氏名、連絡先、住所、メールアドレス、内部ID（顧客を特定できるID）、自由記述欄

■AIが実行できる操作を限定

AIが実行できる操作は、チャットテンプレートの下書き作成や、利用者自身のタスクに関する操作に限定しています。オーナー・入居者への送信や情報公開はAIから行えない設計とし、意図しない送信・公開を防ぎます。

【提供概要】

提供開始日：2026年9月24日（木）

対象：「GMO賃貸DX」を利用する不動産管理会社

対応生成AI：Claude、ChatGPT

利用形態：オプション

導入方法：担当営業または問い合わせフォームよりお問い合わせください。

(URL：<https://chintaidx.com/contact/>)

※Claude、ChatGPTなどの生成AIサービスの利用にかかる費用は含みません。

【今後について】

GMO ReTechは、今後も「GMO賃貸DX」で生成・蓄積しているデータや指標を中心に、AIから取得できる情報の拡充を検討してまいります。

「GMO賃貸DX MCPサーバー」を通じて、賃貸管理に必要な情報の確認や分析を効率化し、不動産管理会社における業務負荷の軽減に貢献してまいります。

【「GMO賃貸DX」について】

「GMO賃貸DX」は、不動産管理会社向けのDX SaaSサービスブランドです。アプリやCRM（顧客管理システム）を通じて、オーナーや入居者とのコミュニケーション、情報発信、契約関連業務、顧客情報の管理などを支援します。

■『GMO賃貸DX オーナーアプリ/Web』（URL：<https://chintaidx.com/owner/>）

不動産管理会社向けオーナーアプリ/Webサービスです。稼働状況の表示や、収支報告書の電子化、チャット機能や広告配信機能によってオーナー対応の効率化を支援します。

■『GMO賃貸DX 入居者アプリ/Web』（URL：<https://chintaidx.com/resident/>）

不動産管理会社向け入居者アプリ/Webサービスです。よくある質問の掲載やチャット対応、掲示板機能や入居時チェック機能を通じて、入居者対応のDX化と業務効率化を支援します。

■『GMO賃貸DX オーナーCRM』（URL：<https://chintaidx.com/ownercrm/>）

不動産オーナー管理に特化した不動産管理会社向けCRMツールです。オーナーの資産や対応履歴、修繕履歴などを一元管理することで、日々の管理業務や提案業務の効率化を支援します。

【GMO ReTech株式会社について】



GMO ReTechは「賃貸運営を楽にする」をミッションに掲げ、不動産DX SaaSのサービスブランド「GMO賃貸DX」を展開しています。『GMO賃貸DX オーナーアプリ』『GMO賃貸DX 入居者アプリ』『GMO賃貸DX オーナーCRM』の提供を通じて、不動産賃貸領域におけるDXを推進しています。

現在は、これまで蓄積したデータ資産や運用ノウハウを基盤に、AIを活用したSaaSの開発に注力しています。プロダクトの提供価値を最大化することで、賃貸運営に関する煩雑な業務の効率化を追求し、革新的なサービスを展開してまいります。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

●GMO ReTech株式会社 営業部

TEL : 03-6416-5500 FAX : 03-5489-6371

E-mail : sales@gmoretech.com

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO ReTech株式会社 広報担当 花生

TEL : 03-6416-5500 FAX : 03-5489-6371

E-mail : press@gmoretech.com

●GMO TECHホールディングス株式会社

広報部 小林

TEL : 03-5489-6370 FAX : 03-5489-6371

E-mail : hd-press@hd.gmotech.jp

●GMOインターネットグループ株式会社

グループ広報部 PRチーム 倉田

TEL : 03-5456-2695 FAX : 03-5489-6371

URL : <https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO ReTech株式会社】（URL : <https://gmoretech.com/>）

会 社 名	GMO ReTech株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 鈴木 明人
事 業 内 容	AIで未来を創る賃貸オーナー・入居者向けのアプリケーションプラットフォームや、不動産賃貸手続きにおける契約の電子化サービスなどの不動産DX SaaS事業
資 本 金	1億円（2026年3月時点）

【GMO TECHホールディングス株式会社】（URL : <https://hd.gmotech.jp/>）

会 社 名	GMO TECHホールディングス株式会社 （東証グロース市場 証券コード：415A）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長CEO 鈴木 明人
事業内容	連結会社の経営管理ならびにこれに付帯または関連する業務
資 本 金	1億円（2025年10月1日時点）

【GMOインターネットグループ株式会社】（URL：<https://group.gmo/>）

会 社 名	GMOインターネットグループ株式会社 （東証 プライム市場 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町26番1号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50億円